



苫小牧市立勇払小学校

勇払小だより

令和3年11月19日発行 NO.10

勇払小学校学校教育目標

- 自ら考え、進んで学習する子(知)
- 明るく、豊かな心の子(徳)
- 健康で、ねばり強い子(体)



日本教育公務員弘済会北海道支部が行う「スポーツパック事業」の一環として、パラリンピックでもおなじみの「ポッチャセット」が勇払小に寄贈されました。



活動紹介

校長 森 晶子

コミュニティ・スクール(学校運営協議会制度:CS)は、幼小中・PTA・地域の方々に構成され、地域と共にある学校を目指し、保護者や地域の方が、学校運営に参画する制度です。勇払地区では、昨年度から正式に学校運営協議会が発足しています。10月下旬に実施した学校運営協議会では、「福祉の学習」の内容について質問されました。該当学年の保護者以外には活動が見えにくかったことを反省し、この場を借りて、保護者や地域の皆様に、本校教育活動の一端をご紹介したいと思います。

福祉の学習

社会福祉協議会や市役所の協力のもと、車椅子体験、点字学習、手話体験等を4年で、認知症サポーターキッズ養成講座を5年で学んでいます。理解や対応、当人やご家族の気持ちを学び、自分に何ができるかを考え福祉に対する関心を高めることをねらいとしています。



こころの授業

外部講師を招き、命の大切さや思いやりなどについて考える授業を2・4・6年で実施しています。今年度は、2年ではウトナイ湖野生鳥獣保護センターによる野生鳥獣の保護について、4年は伊達市NPO法人いきものいんくによる「自然界の命のつながり」6年は苫小牧赤十字センター依頼し『献血』について学びます。



その他にも、人権教室(4年)、租税教室(6年)、藍染め体験(4年)、書き初め教室(3~6年)、勇払千人太鼓(5・6年)など地域や行政の協力を得て様々な教育活動を行っています。今年度はフロンティアキッズ育成事業(SDGs環境教育~5・6年)に応募したり、元職員の柴田先生が縁で南極教室を開いたり、新たな取組もできました。たくさんの体験を子供達にさせ、多くの人のお話を聞くことで、人としての視野を広げ豊かな心を育てていきたいと考えます。



11月11日には5年生を対象に「認知症サポーターキッズ養成講座」が行われ、認知症への理解を深めました。

小中連携事業



↑ 10月27日 小中ごみ拾い
←11月8日 小中授業交流

勇払中学校区では、勇払小・勇払中9年間の学びを通じた子供たちの健全育成をめざしています。この時期2つの活動を通して連携を深めました。1つは春にも実施したゴミ拾いの2回目です。今回も感染症対策のため合同ではなく、同日に実施する形で行いました。2つめは小学校の授業公開です。中学校の先生たちが各教室を参観して子供たちの学習の様子を参観した後に、いくつかのグループに分かれて話し合いを行いました。

フロンティアキッズ育成事業成果発表会



11月14日に「フロンティアキッズ育成事業成果発表会」が札幌で開催されました。SDGsについて学び、地元の未来について追究するこの取り組みには全道で8校が指定され、勇払小学校もそのうちの1校として、5年生が4月から学習を進めてきました。当日は、5年生の秋田さんと八巻さんの2名が会場で学習の成果を発表し、ほかの5年生がオンラインでその様子を見学したり、自分たちが考えた行動宣言を発表したりしました。



新型コロナに翻弄された2021年も残すところ1か月余り。少しずつコロナも沈静化の兆しが見え始め、学校生活も徐々に日常を取り戻しつつあります。気が付けば2学期もラストスパートの時期を迎え、冬休みがすぐそこまで迫ってきました。残り1か月間、長かった2学期を振り返り、学習のまとめに取り組みしましょう。

- 1日(水) 参観日(高) 太鼓発表(5・6年)
- 2日(木) こころの授業(6年)
ウポポイ見学(3・4年)
- 3日(金) 書初め教室(3~5年)
- 6日(月) 委員会⑩ 返本週間(~10日)
- 7日(火) 後期学校評価×切 集金日
- 8日(水) SC来校 集金日
- 10日(金) 定時退勤日 租税教室(6年)
書初め教室(6年)

- 16日(木) 冬休み図書貸し出し開始
- 17日(金) 大掃除(~23日)
勇払見廻隊

- 24日(金) 第2学期終業式(5時間授業)
- 25日(土) 冬季休業開始(~1/17)

- 27日(月) 個人懇談(希望者のみ)
- 28日(火) 個人懇談(希望者のみ)

冬休みの個人懇談は「希望者のみ」です。

■以下の日程で参観日を予定しています。ご都合をつけ、ぜひご来校ください。

11月30日(火) <1・2年> 12月1日(水) <3~6年>

・ともに5校時(13:25~14:10)が授業参観。その後に懇談会を予定しています。

■近日中に後期学校評価を開始します。前期同様にインターネットに接続し、ご意見をお聞かせください。

■学校にあるタブレットを持ち帰ってのオンライン試験については無事に全家庭のアクセスを確認することができました。今後、何かの場合に活用することとなります。ご協力ありがとうございました。

